

文書館ふくい

福井県文書館

NO.93 福井県文書館

平成30年1月発行

〒918-8113 福井市下馬町 51-11 電話 0776-33-8890 URL <http://www.library-archives.pref.fukui.jp/>

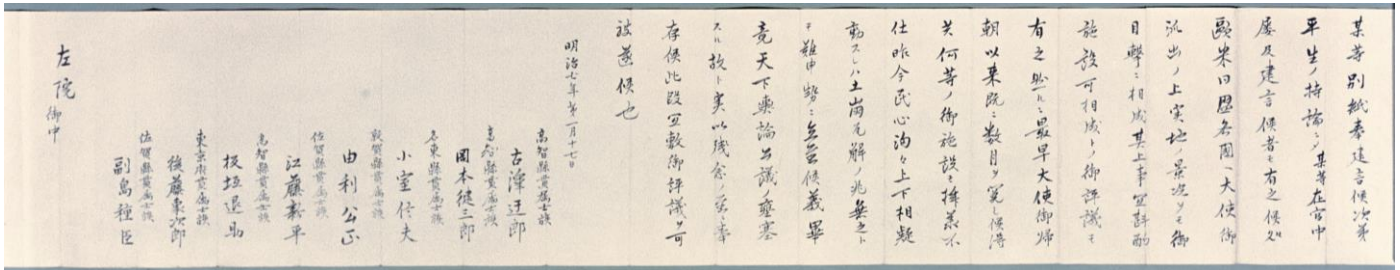
■国立公文書館所蔵資料展「明治日本とふくいの軌跡」■

明治前期の日本の近代化のようすとその中で活躍した福井ゆかりの人びとについて、国立公文書館の所蔵資料を中心に紹介します。

下の写真は、展示資料の「民撰議院設立建白書」です。板垣退助や副島種臣らは、明治7年(1874)1月17日、当時の左院に民撰議員設立建白書を提出しました。この時、板垣らは政府内部の対立から参議の職を辞し、愛国公党という政治結社を結成していました。由利公正もこれに参加し、建白書にも提出者の一人として名を連ねました。

〔幕末明治福井150年博関連事業〕
期 間：平成30年1月20日(土)
～3月18日(日)

場 所：福井県ふるさと文学館
主 催：独立行政法人国立公文書館
福井県文書館
福井県ふるさと文学館



▲「[民撰議院設立建白書] (佐賀県士族副島種臣)」国立公文書館蔵

■郷土新聞優秀作品展示■

期間：12月15日(金)
～1月17日(水)
会場：文書館閲覧室

中学生が今年の夏休みに、郷土の地理や歴史をテーマに調査してまとめた郷土新聞の優秀作品を展示しています。



■ちょっと昔の1月風景■



▲寒中水泳風景(三秀プール)
昭和37年※ 68861



▲越冬放牧(県奥越高原牧場)
昭和58年※ 68861

■講座案内■

◎フィアラ先生の世界をつなぐゼミナール
『更級日記』を読む 第4回

日 時：1月20日(土) 13:30～15:00

講 師：カレル・フィアラ

(文書館古典文学顧問・福井県立大学名誉教授)

会 場：文書館研修室

定 員：40名 参加無料

*『更級日記 現代語訳付き』原岡文子 訳注(角川ソフィア文庫)(ISBN 978-4-04-373401-6)を用意して受講してください。

*事前の申込みが必要です。

*電話・FAX・メールにてお申し込みください。

電話(0776) 33-8890 FAX(0776) 33-8891

E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

■1月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

は休館日です

※は資料を閲覧する時に必要な請求番号です。



■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

■フレンドリーバスをご利用ください■

■今月の展示

年末年始は、初詣や帰省など、旅がより身近になる季節です。今回は、江戸時代から昭和期までの旅にまつわる資料を紹介します。

江戸時代は寺社参詣や湯治を目的とした徒歩の旅が中心で、伊勢参りや善光寺参りなどが大人気でした。大正から昭和にかけては、鉄道や自動車を使った観光を目的とした旅行が普及し、永平寺や東尋坊、気比神宮など、福井県内の観光地もにぎわいをみせていました。

余も17歳から参勤交代で江戸・福井間の旅を何度もしたものだ。

文書館非公式キャラクター
しゅんがくん(松平春嶽)



福井県文書館月替展示

よその名勝 ふくしいの名所

-ガイドブック今昔-

2017年(平成29)11月25日 | 土 |
2018年(平成30)1月24日 | 水 |

開館時間 9:00~17:00
福井県文書館閲覧室

平成30年2月1日の、県立図書館移転開館および文書館開館15周年、ふるさと文学館開館3周年にあわせ、1月4日(木)から2月25日(日)の間、多彩な記念行事を実施します。

福井県
図書館・文書館 開館15周年
ふるさと文学館 開館3周年